



あさひむら

議会だより



わくわく入園式

あさひ保育園にはこの日 37 人が入園。
今年には桜の開花が早く村内でも桜が咲き始めていました。
元気よくいっぱい遊んでね。

もくじ

- ・ 議員退任挨拶 2
- ・ 3月定例会・臨時会・委員会報告・全員協議会 3~4
- ・ 一般質問 村政に問う 5~9
- ・ 行政視察 9
- ・ 議会改革 10
- ・ 議員活動報告・議員活動日誌 11
- ・ 村民の声・ちょこっと訪問・編集後記 12

●「議会だより」第48号

発行日 / 2023年4月28日
発行 / 朝日村議会
〒399-1188 長野県東筑摩郡朝日村
大字古見1555番地1
TEL.0263-99-2001 (代)
FAX.0263-99-2745
Eメール: gikai@vill.asahi.nagano.jp
印刷 / 日本ハイコム株式会社

4年間の歩

あゆみ

議会の活性化と

議員力の更なる向上を期待して

皆様より付託を受けた現議会体制も4年間が経過し、その任期が満了となりました。

この4年間で振り返ってみますと、コロナで始まり、コロナで終わる。そんな印象を受けます。未曾有の緊急事態で世界中のそこかしこで混乱が起き、私たちの生活スタイルはコロナ以前から大きく変わったように思います。村でも、コロナ対策の為にいくつか事業を実行して参りました。こんな時に問われるのはやはり、行政と歩調を合わせ、これらの事業を村民の生活にどのように活かすのか。議員としての責任の重大さを痛感すると共に適切な判断が求められるものと感じました。令和5年5月8日よりコロナ分類が5類へ変更されることにより一旦は区切りを迎えるわけですが、皆様方におかれましては引き続き個々の対策をお

願い申し上げます。こうして無事に任期を全うできましたのも、ひとえに村民の皆様のご理解とご協力の賜物であると感謝しております。しかしながら、まだまだ皆様にご満足頂けるような議会レベルでないことも私自身感じております。今年4年に一度の統一地方選挙があり、当村においても、村長選挙・村議会議員選挙が行われます。次世代のリーダー達がこの村の将来の為にどのような舵をとっていくのか。本当の意味でその真価が問われる重要な年であると思います。引き続き、村民の皆様方におかれましては関心を持って見て頂きますようお願い致します。結びに、この4年間議会へのご支援ご協力誠にありがとうございました。

朝日村議会議長 北村 直樹



令和4年度末 現在の議員

令和5年度一般会計当初予算

骨格予算 33億2,600万円

3月 定例会

3/7 ~ 17

令和5年3月定例会が3月7日(火)～3月17日(金)までの11日間で開催された。新型コロナウイルスの下火も受け、一般質問ではマスクを外しての質問となった。今議会では、令和5年度の当初予算を含め下記の議案が提出され、慎重審議の全議案を原案どおり可決した。



発議	1件
条例	14件
諮問	2件 (人権擁護委員の推薦)
同意	12件 (農業委員の任命の同意)
その他	3件

条例改正

朝日村個人情報保護に関する法律施行条例の制定について

令和3年の個人情報保護法が改正されたことに伴う制定。 ほか13件

発議

朝日村議会の個人情報保護に関する条例の制定について

法改正により、地方公共団体の執行機関に直接適用される個人情報保護法の規定が、地方議会には原則対象外となるため、議会として制定した。

当初予算 全員協議会 質疑

令和5年度当初予算

歳入

問 骨格予算だが歳入の見込みはどうかっているのか。

答 村税については年間見込みを計上。6月の肉付け予算時は地方交付税、地方債等で調整する。

防災センター建設工事請負費 190,000千円

問 太陽光発電の検討の余地はないのか？

答 今後、脱炭素化推進債の活用を含めて検討する。いつでも載せられる構造にはなっている。

地域公共交通確保事業 38,041千円

問 買い物バスの運行を毎日して欲しい要望があるが。

答 運転手の確保が難しいが、できる限りの改善はしていきたい。

要望 これから高齢化がますます進んでいくため、早期に対応願いたい。

トレセン長寿命化工事請負費 53,000千円

問 既存屋根の上に新たな屋根を設置するカバ工法を採用することのだが、屋根の耐久性は大丈夫なのか？

答 カバ工法で荷重が保てることを確認している。

令和5年度予算は4月に村長選挙が執行されることから、新規事業や投資的的事业である施策的な経費を極力抑え、義務的経費や継続的な経費を中心とした骨格予算としている。

原則、通年における義務的経費(人件費・扶助費・交際費)及び行政運営上の経常的な経費、継続事業に関する経費の必要額を計上し、新たな政策的な経費は6月補正で肉付け予算を編成することとしている。

小学校プール改修工事 6000万円追加一般会計補正予算可決

臨時会

第1回臨時会

2/6

第2・3回臨時会

2/10



今年秋には工事終了

今年度、小学校プールの大規模改修に着手したところ、外壁の腐食が激しく今後25年先までの長寿命化を見据えて、追加改修費が提案された。質疑討論が行われて原案どおり可決された。

中村文映議員からは「限られた財源の中で、他の子育て支援事業に使うべきではないか」と質疑があった。また、中村議員は反対討論を行い、小林弘之議員、羽多野美映議員、清沢正毅議員、高橋廣美議員が「子どもたちのために朝日村の財産であるプールを残したい」と賛成討論を行い、賛成7、反対1で可決された。

それに伴う工事請負変更契約も議決された。プール工事は再開され令和5年秋には改修工事は終了する見込みである。

12月16日

- ・朝日村防災センター建設事業
- ・朝日村空家等対策計画（案）
- ・財政計画について
- ・朝日村スケート場照明施設改修工事
など10項目について

1月11日

- ・出産、子育て応援交付金
- ・観光関係指定管理者変更
- ・小学校プール棟改修工事
追加工事が見込まれるため、
改修案等6パターンが示された。

全員
協議会

社会文教委員会

委員会活動を通じて実感「対話活動」の重要性

社会文教委員会では、「2年の振り返り」をテーマに、フリートークを行いました。

各委員会は定数5名、任期2年の中で議長から付託された請願、陳情、議案等について委員会内で所管調査や視察、聞き取りや懇談を行いながら審議を深めていくのが役割です。コロナ禍においては、全国的に人同士のコミュニケーションが激減、朝日村でも例に漏れず対話活動が皆無の時間が長く続きました。その中で、議会として行った「村民懇談会」参加者から頂いた様々なご意見は各委員会に付託され、本委員会では教育関係について会議や懇談会を開いてきました。一つの機会をきつ

かけに委員会活動が活発化したことが、対話活動の重要性を証明していると感じました。

今後に向けて委員会活動としてやっていきたいことが次から次へと上がりました。教育委員会の役割をもっと知り、子育て、地域づくりに生かす働きかけは？ 住民福祉課や建設環境課とのつながりも深めたい、農業の問題はどうなっている？ ひとしきり意見が出たあと、それを実行に移すため、積極的に行政と情報共有をはかり、一人一人の議員が学ぶことも必要だという共通認識をもちました。各自今後の活動への思いを深めた振り返りになりました。 社会文教委員 羽多野美映



村政に問う!!

一般質問とは、議場において議員が日常活動と住民の声や疑問をもとに、村政全般にわたり行政の姿勢をたずねるものです。



▲こちらから動画でご覧いただけます。

ここが聞きたい 8 議員16項目

齊藤 勝則 議員 (5ページ)

- 1 野菜価格安定基金積み立ての補助金増額を
- 2 防犯カメラの設置を進めていく必要が

小林 弘之 議員 (6ページ)

- 1 朝日村アイススケート場について
- 2 村道除雪、塩カル散布作業について

羽多野 美映 議員 (6ページ)

- 1 村民参加型情報発信について
- 2 村内の防犯対策の強化について
- 3 带状疱疹ワクチン接種補助について
- 4 村民協働の子育て支援

高橋 良三 議員 (7ページ)

- 1 村営墓地霊園について

清沢 正毅 議員 (7ページ)

- 1 越川副村長就任後のミッションの進捗状況
- 2 不適正事務処理問題に対する再発防止に向けた歯止め対策は？

高橋 廣美 議員 (8ページ)

- 1 今後の村の森林林業への取り組みについて

林 邦宏 議員 (8ページ)

- 1 村政4年間で村民目線で総括すると

中村 文映 議員 (9ページ)

- 1 西洗馬防災センターの設備について
- 2 村の小水力発電に対する考え方について
- 3 あさひ保育園の「自然保育」について

総務課長 基本的な考え方を整理整頓し必要な箇所には設置したい。

防犯カメラの設置を

計画と農業ビジョンを指針として進めていく。次世代につなげる農業と、誰もがチャレンジ出来る農業を目指し、担い手育成確保のための研修制度・補助制度の拡充を図る。農地の集積・集約化を推進して多様な農業経営スタイルへの推進を図り、環境に配慮した持続可能な農業に取り組んでいく。

問 積立補助金は周辺市村のJAに比べ、かなり低いのでJA松本・JA塩尻・JA山形並みの1/3の補助金まで増額して欲しい。コロナ禍関連で支援策を打ち出しており、また風埃対策・廃プラ対応等にも配慮を頂いているが、農業立村としての看板に負けぬよう、他市村JAと足並みを揃えていただき、専業農家以外の小規模農家に対しても、何らかの支援策をして欲しい。

答 増額については、前向きに検討する。



齊藤 勝則 議員

野菜価格安定基金 積立補助金の増額を

問 昨今、日本各地で一般家庭を巻き込んだ強盗殺人事件が頻繁に発生している。

これらの事件は組織的で、盗難車を利用した広範囲に渡った内容となっている、万が一このような事態が、今朝日村で発生した場合の対処法は。

- ①事件が発生した場合の対応は。
- ②当村での防犯カメラの設置数。
- ③通学路や各地区の入口等には必要ではないか。
- ④村民に防犯意識の高揚を図る啓発活動は考えているか。
- ⑤個人情報等をどのように守るのか

総務課長 関東圏に近く高速道路等のアクセスもあり、人が入り易い環境下でもあるので犯罪から地域を守って行く必要性はある。村内防犯カメラの設置数は役場16台、その他7つの公共施設と各消防団詰所に設置されている。主要道路や通学路への設置は、関係機関の助言をいただき進めていきたい。防犯の啓発活動は塩尻朝日防犯協会からの「ぶどうの里」広報紙で対応している。



小林 弘之 議員

スケート場有償の村の考えは？ 村道除雪、塩カル散布作業の状況は？

答 ■ 無償のまま ■ 路面凍結、村民・児童の安全を

問 現在、朝日村スケート場は無償で使用させているが、このインフラの高騰現状から有償の考えは村としてはないのでしょうか？

村長 教育委員会の方は、有償化も含めて検討すると答弁をしましたが私は、逆に無償のままでもいいかと私は思っている。

問 スケート靴の購入について

教育次長 購入であれば新しい物で計画的に更新していくことが適当であると考えております。

問 スケート場整備人員不足について

答 広報への掲載など村の出来る範囲で人員確保に努めたいと考えている。

問 除雪機の増台について

教育次長 購入と維持管理費用も踏まえ必要台数を精査し今後一定の台数の確保を考えております。



スケート場整備の様子



羽野野 美映 議員

「情報発信あり方検討」 1年後の進捗は？

答 年6回の検討会を経て集約、整理の段階。
紙媒体とインターネットを利用する2本柱で検討中。

問 行政⇄村民双方方向の情報交換、システム化は可能か？

企画財政課長 今のシステムでも実現は可能だが、運用化に課題。

要望 新たな取り組みをすれば失敗はある。恐れずに試すことで生まれる村民とのコミュニケーションを大事にしてほしい。

どうなる朝日村の防犯対策？

問 防犯カメラは？ ドアホンの補助は？ デジタル、アナログ両面からのアプローチは？

総務課長 カメラ設置は以前から検討されてきた。運用の課題は被撮影者のプライバシー権の侵害。最近の犯罪事情を鑑みると、トータル的な考えの中で運用目的をはっきりさせ、整理して対応していくことが必要な段階に来ている。防犯協会では、子どもたちとともに年一度「安心の家」を訪問するなど、取り組みを行って

いる。
要望 情報共有、安心感のある環境づくりを積極的に！ 見えないものへの不安を解消してほしい。「安心の家」場所の見直しを！

問 带状疱疹ワクチン補助検討を

住民福祉課長 予防接種法で規定されない「任意接種」。国では慎重に審議し、定期接種*化へ向けて検討中であるため、進捗を見て検討。
*「定期接種」国が接種を勧奨し、公費負担の対象となるもの。

提案 まずは带状疱疹の情報共有、予防のための生活のしかたや治療時期を逃さないような啓発が必要。

答 テレビ松本でできると思う。検討する。



高橋 良二 議員

村営墓地霊園 検討委員会設置したのか

答 討委員会は設置していない

墓地霊園について、ここ二十年間の間に団地化が進み多くの住民が村内に入ってきました。そして多くの人が墓のない状況です。将来に渡って村に住み続けたい村民にとつて終末期を迎えた時に、墓地霊園がないという事は寂しい事です。村長は樹木葬が良いとされていますが、また、検討委員会等で前向きに協議するとされていますが検討委員会を設置したのでしょうか。また、その結果はどうですか。場所の問題について提案があります。天文台横の畑はいかがでしょうか。見晴らしもよく交通の便もよく最適ではないかと思えますが。

建設課長 課内で検討した中では、

村条例の墓地設置基準に適した場所を確保する事が難しい。近隣を見ますと合葬墓や樹木葬だけを単独でしている所はない。霊園の中の一部でして、村内の聞き取りでは無宗教、檀家がない方を対象に受け入れている。また、霊園の候補地は天文台周辺は農業振興地域で古見原と一体の地域で、農地か

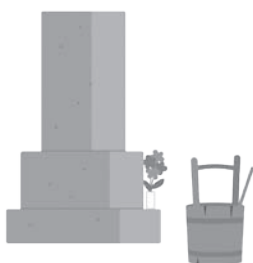
らの転用はできません。

問 なぜ検討委員会を開かなかつたのか

村長 かなり真剣に協議はしたが、検討委員会の実現には至っていない。管理していくにはどのくらいの仕事量があるのか、また、候補地が今のところない。

問 候補地として、熱田神社の前を山の方に向かって行くと、中通りの畑がありますがどうでしょうか。

建設課長 墓地設置条例がある、民家からの距離を考え見極めていく。



訂正 前回号で富山県朝日町の人口11万人位とありましたが、1万人です。訂正しお詫び致します。



清沢 正毅 議員

副村長ミッションの 進捗状況は

答 道半ばであるが良く取り組んでいる

問 即戦力である越川副村長が就任されて早くも1年近くが経ちます。現状況において小林村長が副村長に期待しているミッションの成果についてどのように評価されているのか、また今後の課題は？

村長 窓口サービスの向上、緊急医療体制の検討そして新たに空き家問題・行政事務のコンプライアンス対応など5つぐらいの大きなテーマに取り組んでいただいております。評価としては空き家対策に関わる新たな条例起案2件、また住民サービス向上においてはまだ道半ばではあるが、良く取り組んでいただいている。今後の課題の大きなものは無医村回避への取り組み。

問 副村長ご自身での進捗状況の評価と今後の課題は？

副村長 民間での経験と行政運営とのギャップをいかに埋めていくかが当初の大きな課題であった。窓口サービス向上には画一的なものの導入ではなく、接遇を考えるマインドをいかに盛り上げていくかが大事、道半ばであるが研修会などを通じてさら

に取り組む。その他内部監査の有効機能展開と不適切事項の確実な是正対応、監査員となった職員資質の向上に貢献、また新たな空き家対策に関わる条例2件、マイナカード普及促進、村の将来に向けた医療体制の検討にも着手、今後保健所近隣の医療機関と連携し検討委員会を立ち上げ、無医村回避への取り組みを進めていく。

問 不適正事務処理問題の再発防止対策は？

総務課長 業務の手順と法令を可視化し、進捗管理表を作成して課長が確実に検証し月初めに理事者に報告している。そして内部監査機能を有効に活用し、職員相互によるチェック体制を充実させて再発防止を図っていく。また職員意識向上に向け職務遂行能力表を新たに作成し、職員の能力向上と人材育成に役立てていく。



ミッションの一つ 窓口対応向上



高橋 廣美 議員

今後の村の森林林業の 発展にどう取り組むか

答 林地の場所状況に合わせた施策をとる

問 国の拡大造林政策によって植えられた人工林、特に朝日村においてはカラマツ林が多く、樹齢も50年以上になり伐期を迎えている。国県では温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要な財源を確保するため森林税（森林環境税）を創設した。そこでお聞きをします。当村において今後どのような将来ビジョンを持って国県の方針を受け森林整備等の事業を推進していくのか。

①奥地にある村有林はどつするか
産業振興課長 木材を搬出するのは林道整備等経費が掛かりすぎるので、水源涵養林、CO₂吸収林、として整備をしていく。

問
②里山を公民館活動、学校教育分野のフィールドにできないか

③各生産森林組合の課題の解決策は
④地域おこし協力隊を森林林業に特

化した考えで採用できないか
村長 ②、③、④に対する答弁をする。三俣作業棟を中心に、都会から若者呼び、移住・定住の施策を考えたい。



松本地区育樹祭 小学生も参加



林 邦宏 議員

村政4年間で村民目線で 総括すると

答 事業の執行では、村民に不信感を与えないよう対応する

問 令和2年2月から、新型コロナウイルスの感染が始まり、村政にも混乱が発生し鉢盛山登山マラソンの中止が委託業者に伝達されず参加料金が徴収され、返金処理となり、その諸費用が「イベント中止に伴う臨時支援金」という名目の議案で6月議会に、また当初予算書に未計上であった「レタス化粧品開発」の議案も思い付き議案と言われても仕方なく、裁決の結果2議案共に否決となった。

令和3年3月プライムスキー場の指定管理者榎山スノーテックが10年間の指定管理期間を8年間で契約破棄した。その際、行政側と指定管理者間で交渉が十数回に渡り開催されていたが、議会には協議の結果報告のみが提示された。

内容はスノーマシンのビニールカバー20基分60万円、インストラクターのユニホーム40着分197万円余りを支払いたいとのことだった。これら2点の物品には購入時での正規の帳票類（注文書・納品書・請求書・領収書）は一切存在せず当村の財務規則の「需用費」からの予算執行は出来ないのではないか裁決時私は反対したが、賛成多数で可決された。

更にこのユニホームは12月から、3月まで使用済みの中古品なのに、品質

が良いからと称して、新品同様の価格で購入したい、社会通念から大きく外れた副村長の答弁には閉口した。また貴重な村財源をこのような公正でない物品購入に支出したことは遺憾に思っている。

質問に入ります

①村民の皆様から「経営会議」の開催内容はと尋ねられます。

②行政事務の「誤字や議案番号等の管理ミス」撲滅は出来ないのか。

③工事開始等の住民への連絡は、工事業者からでなく、事前に行政からではないのか。

④H社の横出ヶ崎地区進出や村道西洗馬17号線工事を執行する際、近隣の議員・区長・地区長に情報提供を事前にせず、執行されたのは行政への信頼感を喪失させたと思うがいかがか。

⑤横出ヶ崎地区住民との約束、H社工場視察はどつなったのか。

総務課長 公文書のミス撲滅は校正・合一を的確に実施して再発を防止する。

建設環境課長 工事等の住民への連絡は行政から文章・口頭で確実に通知する。H社の工場視察は3月15日午後3時から実施する。

村長 行政改革が目的で、行政業務の資質向上を目指している。



中村 文映 議員

新防災センターに 太陽光発電システムを！

答 ゼロカーボン実現に向け新たな補助金を探し実現していく。

問 12月の議会で「太陽光発電システム」は必要ではないかと質問した。村の回答は「整備しない」だったが、改めて防災センターに太陽光発電は必要と思うが如何か。

総務課長 ゼロカーボンビジョン実行計画を策定する中で、新たな補助金も探し実現していきたい。

問 地域防災は堅牢な建物があればそれで「良し」ではない。日頃の地域の繋がりがあってこそその防災だ。常時公民館活動や繋がりの場として利用してよいか。

村長 おっしゃる通りです。

村の小水力発電に対する村の考えは

問 鎖川で「小水力発電の建設」計画があるが、地元からは反対の声も上がっている。「川の水は誰のものか」。また、村のメリットは何か。自然環境を変えてまで作る必要はあるか。

建設環境課長 村民の水と考える。村に固定資産税が入る。CO₂の削減に貢献する事業と考える。

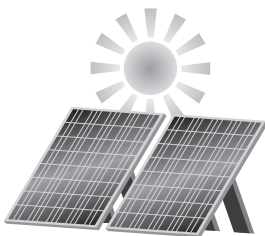
村長 計画に変更もあると聞く、煮詰まってるから検討する。

問 県の「自然保育」の認定を取ったらどうか

問 保育園では現在「自然保育」を行っているが、一歩進めて県の「信州型自然保育認定制度」の認定を取ったらどうか。

保育園長 自然保育は既にやっている、その必要を感じない。今の人員体制ではメリット以上に、書類作成や、新たな保育記録など保育士の負担が増えメリットが多い。認定はしばらく研究していきたい。

要望 人員確保と保育の「質の向上」は別問題。認定を受けることによって職員の研修・交流の機会が増え、保育の「質の向上」に繋がると考える。



行政視察

小水力発電 候補地等視察

3月議会最終日の17日に3ヶ所の行政視察を行った。

長野県企業局では、脱炭素社会の実現（2050ゼロカーボン）に向け、水力発電所の建設を積極的に進めており、民間企業による朝日村内の鎖川で水力発電の開発可能性について調査を進めている。また、当村でも2050年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボン）に向けて再生可能エネルギーの推進・検討を行っている。この小水力発電はダム等を作るのではなく河川の水をそのまま利用する発電方式。説明会も昨年5月に行い、今年1月に地元御馬郷地区で開催され様々な意見が出された。視察では発電所建設ルートも三転三転しており、どうなるか不安なものを感じる。メリット・デメリットをよく精査し村、地

元判断が重視されるが議会でも見守っていききたい。

村道西洗馬7号線の工事は、ほぼ9割方完成している。これによって交通の便も良くなることだろう。この工事に当たっては再三、議会で議論がされているが、完成にあたって道路側近の地権者との立ち合いのもとで、後々問題にならないよう行政対応をして頂きたい。

次に、令和4年度緊急自然災害防止対策事業で村道針尾幹2号線（東電道路）排水路整備工事状況の視察を行った。約793坪と長い工事になっっている。完成は令和5年3月の予定。最新の排水路となっており、また効率的な排水が考慮されている。これによって大雨による雨水は農地に入り難いようになり、地権者に迷惑掛けなくなることが願っている。後は雨量にもよるが大雨洪水時には見守りが必要と思う。

（小林弘之）



水効発電候補地



西洗馬7号線

議会改革

開かれた議会を目指して 議会改革その一步!!



議員のなり手不足はなぜ？

議会は4年前、二期連続の村議会選挙無投票だったことを受け、何故無投票になったのか、無投票を回避するにはどんな「議会改革」をすればよいのかを議会運営委員会を中心に話し合いをおこないました。その話し合い中で、「議会が村民に開かれてい

ない」「議会の活動が村民に知られていない」のでは？「もっと行政や議会を身近に感じてもらいたい」「議員が出かけて行って直接村民の声を聞く必要がある」など課題と施策が見えてきました。

「地区懇談会」の開催 議員自ら出かけ、声を聴こう！

最初に議会が取り組んだのが全地区での「村民懇談会」の開催でした。議員を2班に分け、議員自らがチラシを配り、地区長さんのご協力を頂いて議員がいない地区から開催をしました。村内とは言え、初めて足を踏み入れた地域もありました。懇談会では様々な議会への要望、地区の抱える課題について相談や要望を頂きました。議員が答えられるものについてはその場で回答し、行政への要望については担当課に繋ぐ対応を致しました。しかし、残念ながら

ら全地区を回ることは、コロナ禍により中止を余儀なくされました。

昨年感染状況もウィズコロナの段階に入り、今出来ることは何かを探る中、2回の「村民懇談会」を開催し、多くの皆さんから貴重なご意見を聴くことができました。そこでの「課題」は各委員会で検討し、個々の議員活動で取り上げたり、行政へ村民の声として要望し回答や対応をしてもらいました。

議会モニター制度発足 議会への関心と監視を

もう一つの試みが「議会モニター」制度の導入です。モニターさんには議会定例会や委員会を傍聴したり、議会だよりを読んでもらって議会モニター会議に参加し発言を頂いたり、メールで気が付いたことや感想をお寄せいただきました。その中には議員が気づかずにやり過ごした会議のあり方、発言についての厳しい指摘もあり、議員の学びの場となりました。

議会だよりで募集を行い、当初7名で発足しましたが、現在は議員の声がけもあり10名の皆さんに参

加して頂いています。

昨年行われた補欠選挙や今回の統一選挙には多くのモニター経験者が立候補されたことは、制度の当初目的が実を結んだと考えています。

モニター制度は今後の議会でも継続される制度です。多くの皆さんに議会に関心をもってもらい、モニターに参加して村政を語りあって頂ければと思っています。

議会運営副委員長 中村 文映

3月 定例会 モニター感想

村長の4年間の「村政運営」は？

3月定例会にも連日多くの傍聴がありました。モニターから届いたご意見と感想の中から、いくつかを紹介します。

- * 村長の4年間の村政についての総括を質問される方がおられず少々物足りなさを感じた。
- * 議会中のスクリーンでの説明が傍聴席から見えにくい。
- * 行政職員の声が小さく早口で聞き取りにくい。
- * 傍聴者への資料も大量になる。タブレットの貸し出しも検討しても良いのでは。

議員活動報告

地域を目で見て聞いて参加

議員は、議員活動日誌のとおり沢山の諸会議・行事・研修及び視察を行っています。このコーナーでは、主だった活動について御報告します。

朝日村人権講演会『女性議員が少ない男女共同参画』

2月4日、駒ヶ根市議会副議長の氣賀澤葉子先生を講師にお招きし、ご講演いただきました。参加者の約8割が男性だった会場をご覧になり、「朝日村は意識の高い方々が多い」と感心されていましたが、協議会の構成が女性3割、昼間の開催で子育て世代は参加できるかという点、まだまだ簡単に実現できないのだという

印象を受けました。あらゆる世代の女性が自由に社会参加できる土壌は、地域、家庭にあり、環境を整えていくには時間が必要だと感じました。ジェンダー問題は、子育て、介護、貧困、多くの課題につながっていることもお話しいただき、紙面ではお伝えしきれないボリュームある内容で、有意義な時間になりました。(羽多野美映)

長野県町村議会議長会

2月22日に議会を代表いたしました。第36回長野県町村議会議長会定期総会へ出席して参りました。ここでは、長野県下58の町村議長が一同に集まり、テーマとして「令和5年の事業計画」議員のなり手不足」について協議いたしました。各町村の抱える問題について適確に対応して町村の振興発展と議会機能の充実強化していくこと、少子高齢化に伴う2040年問題・デジタル化や脱炭素化の推進など、58の町村が共に連携をしながら取り組むという話し合いをいたしました。また、現在、地方議員のなり手不足は深刻な課題であり、全国においても約27%の市町村で無投票選挙となっている状況であります。

その中には地方議員における報酬面も一つの理由として挙げられます。特に若手議員にとっては、収入面における不安・4年後の選挙リスク・社会保障制度がない不安定な現状等々、また議員としての活動費も全て自らの持ち出しの現状下で満足いく活動が出来ないことも挙げられます。こうした実情を現職議員はしっかりと受け止め今後の課題として各町村が真剣に取り組みむ必要があると感じました。

(北村直樹)



58の町村議長が集まる

議会活動日誌

1月

- 4 水 令和5年朝日村新年祝賀会
- 8 日 令和4年度 朝日村二十歳のつどい
- 9 祝 令和5年朝日村消防団出初式
- 11 水 全員協議会 **4P**
- 18 水 民生委員推薦会
- 19 木 令和5年東筑摩郡村長会・議長会新年会
- 27 金 朝日村農業振興地域整備促進協議会
- 31 火 コンビニ交付開始セレモニー

2月

- 1 水 松塩地区広域施設組合議会
- 3 金 議会運営委員会
- 4 土 令和4年度 朝日村人権講演会 **11P**
- 6 月 第1回臨時会 **3P**
中学校組合議会
- 10 金 松本広域連合議会2月定例会
第2・3回臨時会・全員協議会 **4P**
- 13 月 松塩筑木曾老人福祉施設組合定例会
- 21 火 第3回朝日村空家等対策協議会
- 22 水 長野県町村議会議長会定期総会 **11P**
- 24 金 朝日村防災会議
朝日村防災センター建設委員会
- 28 火 議会運営委員会
松本地域公共交通協議会朝日村部会
令和4年度朝日村
地域福祉計画策定推進委員会

3月

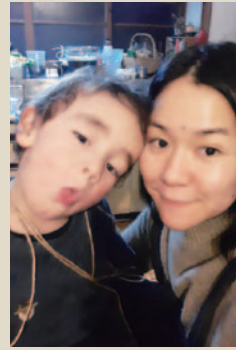
- 1 水 第3回朝日村男女共同参画審議会
- 7 火 定例会開会 **4P**
- 10 金 常任委員会
- 14 火 一般質問 **P5～P11**
- 16 木 令和4年度 朝日小学校卒業式
- 17 金 定例会閉会
- 20 月 行革推進委員会
朝日村土地開発公社理事会
- 24 金 松塩地区広域施設組合環境保全協議会
令和4年度 あさひ保育園卒園式
東筑議長会総会

村民の声

野菜に耳を傾けて 自然に寄り添って

地域おこし協力隊

原 和泉さん



自給自足という考えと自然の流れに沿って生きることの力強さに憧れて、人生の次の目標を農業と決めました。そして、その夢を実現させるため夫と子供達と共に朝日村にやってきて2年が経とうとしています。美しい自然に囲まれ、人々の優しさに触れ、思い描いていた以上に充実した楽しい時間を過ごしています。去年人生で初めて野菜を育てましたが、殆ど知識がなかったため霧の中を歩いているような感覚でした。しかし私達が作った野菜を食べた方々から「美味しかったよ」と温かい言葉をかけていただくこともあり、その時に感じた喜びと高揚感、これが今後も私にモチベー

シヨンを与え続けてくれるのだろうと思います。
農業は奥深過ぎて形になるまで何年かかるか分かりませんが、野菜に耳を傾けて自然に寄り添って、いつか自分達に適した農業の形にたどりつけたいなと思っています。そして農業を体験したい人や農業を始めたいと思っている人たちに農業の楽しさ、素晴らしさを伝えて、農業人口の増加に少しでも役に立つことができたらと思います。
また私の夫はイギリス人なので、村内や近隣の子供達を対象に英語教室を開き、将来世界に羽ばたく可能性のある子供達のお手伝いができたらいいなと思っています。



近くて便利というコンビニエンスストア、食品雑貨の販売はもちろん、印刷、ATM、最近では朝日村においても住民票等各種証明書の発行が可能となり、住民にはなくてはならない社会インフラとなっています。そこで今回は役場に隣接する「ファミリーマート信州朝日村店」を訪問、スタッフの新井江利子さんにお話を伺いました。



村内の施設やイベントに 議員が訪問してその取組や 要望を聞く地域密着のコーナー

第16弾 「ファミリーマート信州朝日村店」

村内唯一のコンビニエンスストアで、庁舎の移転とともに開店し5年が経ちます。

「小さなスーパーとして、住民の皆さんの冷蔵庫のイメージの店をコンセプトにしたい。」と、語っていました。

店内にはその季節の朝日村産の野菜等が並び、特に夏には、安くて新鮮な野菜を目的に村外からも多くの人が訪れます。最近村の特産物に注目のピーツも人気です。

営業時間は朝6時から夜11時まで。村民の食、文化等様々な情報発信の基地となることを願っています。

(高橋廣美)



おなじみのスタッフ

編集後記

三月定例会が終わり例年より早い桜の便りがきかれ、あつという間に新緑の季節になりました。

私はこの四月末で五期20年間つとめた議員を引退させて頂くことになりました。

村民の皆様・行政の方々・そして議会の皆様方からは大きなご協力をいただき、今日を迎えられましたこと感謝に堪えません。

そして最後に望むことは、村民のために真の意味で行政と議会が理解し合って「良い村創り」をすることを願っています。

(齊藤 勝則)



こちらから
朝日村議会の
ホームページを
ご覧いただけます

- 発行責任者 北村 直樹
議長 高橋 廣美
編集委員 高橋 良二
委員 長 中村 文映
副委員長 齊藤 勝則
委員 長 清沢 正毅